電力計測盤
取扱説明書

（PV-KSS）

（単相10kW用）

三菱電機株式会社　中津川製作所

安全のために必ず守ること

●誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を ⚠警告・⚠ 注意の表示で区分して説明しています。

⚠ 警告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
⚠ 注意	誤った取り扱いをしたときに傷害または家屋・財産などの損害にむすびつくもの

●図記号の意味は、次の通りになっています。

	禁止		分解禁止		指示に従い必ず行う

⚠ 警告

分解・改造をしない
（火災・感電・けがの原因となります）

アース工事を必ず行うこと
（アースが不完全な場合、感電の恐れがあります）

内部には手を触れない
（感電する場合があります）
計測盤には錠がついていますので、鍵をかけてください

⚠ 注意

電力計測盤の上には物を置かない
（落下するとけがの原因になります）

電力計測盤の扉は必ず施錠してください

1. 概要

電力計測盤は、主回路の電力をトランスデューサにて測定および所定の信号に変換し出力します。

2. 各部の名称と働き

電力計測盤の各部の名称と働きを図1に付した番号に沿って説明します。

① 電力変換器

主回路の電力線から信号を受けて電力を演算し、表示装置に所定の信号を出力するトランスデューサです。

② 主回路用端子台

パワーコンディショナ及び電源のケーブルを接続する端子台です。

③ 信号用端子台

表示装置への出力信号線を接続する端子台です。

④ 変流器

主回路の大電流を小電流に変換するものです。

⑤ ヒューズ

電力変換器の電圧回路のヒューズです。

⑥ アース端子

アース線を接続する端子です。

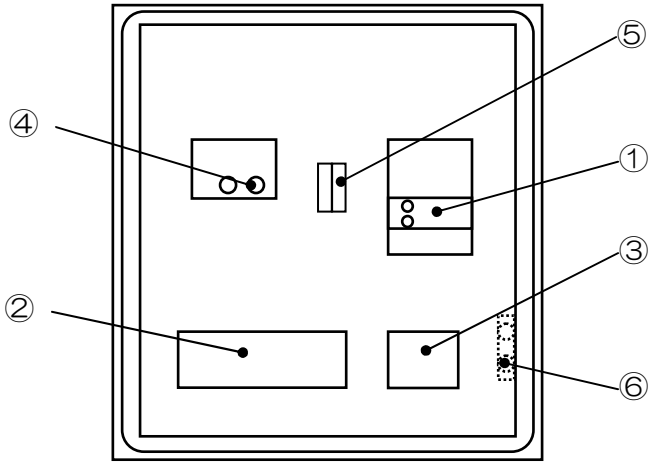

図1　電力計測盤内部構成図

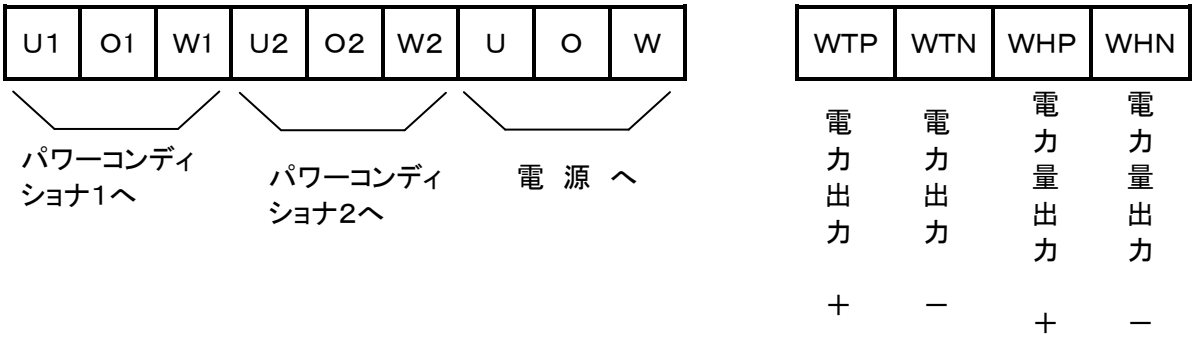

図2　電力計測盤端子台図